

令和4年度(2022年度) 選手選考方法

2022年度の最重要大会を世界選手権及び、アジア大会とする。

◆第19回世界選手権大会(ハンガリー・ブダペスト 6/18-6/25)

[選考方法]

- 1、選考競技会を国際大会派遣選考会(辰巳・2022・3/2～5)とする
 - 2、選考は、第19回世界選手権大会競技規則に基づいて日本水泳連盟選手選考委員会があたり編成方針(日本水泳連盟が決定する)に沿って総合的な判断により選考する
 - 3、リレーの選考は、別途考慮し選考する
- *派遣Ⅲ以上を突破した選手はアジア大会内定とする。
*東京オリンピックメダリストにオリンピックメダル獲得種目に選考会に出場することを条件に、内定を付与する

◆第19回アジア競技大会(中国・杭州 9/11～9/16)

[選考方法]

- 1、選考競技会を第一次選考大会を国際大会派遣選考会(辰巳・2022・3/2～5)とする
 - 2、追加選考大会を日本選手権(横浜国際・2022・4/28～5/1)とする
 - 3、選考は、第19回アジア競技大会競技規則に基づいて日本水泳連盟選手選考委員会があたり編成方針(日本オリンピック委員会が決定する)に沿って総合的な判断により選考する
 - 4、編成人数は、JOCの内示をもって対象とする
 - 5、リレーの選考は、別途考慮し選考する
- *スケジュールの都合上、国民体育大会には出場できない

◆第31回ワールドユニバーシティゲームズ(中国・成都 6/27～7/3)

[選考方法]

- 1、選考競技会を国際大会派遣選考会(辰巳・2022・3/2～5)とする
 - 2、選考は、第31回ワールドユニバーシティゲームズ大会競技規則に基づいて日本水泳連盟選手選考委員会あたり順位、記録、種目間の較差を考慮し選考する
 - 3、参加有資格者は大学在学中(学生委員会登録者)及び卒業後3年以内(派遣Ⅲ突破)、年齢は18～26歳とし、最高2回までとする。
(1996年1月1日生まれから2004年12月31日生まれまで)
 - 4、リレーの選考は、別途考慮し選考する
 - 5、編成方針は日本オリンピック委員会が決定する
- *世界選手権・世界ジュニア選手権とは別に選考する

◆第9回ジュニアパンパシフィック大会(アメリカ・ハワイ 8/24～8/27)

[選考方法]

- 1、選考競技会を日本選手権(横浜国際・2022・4/28～5/1)とする
- 2、選考は、競泳競技国際大会選考方法に基づいて日本水泳連盟選手選考委員会あたり編成方針(日本水泳連盟が決定する)に沿って総合的な判断により選考する
- 3、参加有資格者は、中学生及び高校生とする
2022年12月31日において13歳から18歳の選手(2004年～2009年)
*ジュニアパンパシフィック大会及び、世界ジュニア選手権を同一レベル大会とし、両大会合わせて3回目の出場は認めない
- 4、大会規則に基づき、過去に世界選手権・オリンピックの代表になった者以外から選考する
*アジア大会とは別に選考する
- 5、本大会参加の意思は確認する
*スケジュールの都合上、全国中学・インターハイ・夏季JOには出場できない